

学習状況診断票(理科) 小学校 第6学年

6年 組 番 名前

領域	問題番号			出題のねらい	評価の観点		
	大問	小問	通番		科学的思考	技能・表現	知識・理解
A 生物とその環境	1	1(1)	1	吸う空気(まわりの空気)とはき出した空気について、それぞれ石灰水が白く濁るかどうかが分かっている。			
		1(2)	2				
		2	3	呼気の酸素や二酸化炭素の増減について、実験結果から読み取ることができる。			
		3	4	鼻や口から入った空気がからだの肺に入ることを分かっている。			
	2	1	5	人のからだですでんぶんが消化されることを確かめる実験方法が身につけている。			
		2	6	でんぶんがあるかないかをヨウ素液で確かめるとどのような結果が得られるか分かっている。			
		3	7	実験結果からだ液のはたらきについて考えることができる。			
		4	8	食べ物が歯などで細かくされたり、だ液によって体に吸収されやすい養分に変えられることを消化ということが分かっている。			
	3	1	9	植物が二酸化炭素を取り入れて酸素を出しているかどうかを確かめることが、どんな目的で行うのかを考えることができる。			
		2	10	袋の中に数回息を吹き込むことによって、二酸化炭素を多くすることができるという実験方法が身につけている。			
		3	11	気体検知管の正しい目盛りの読み方が身につけている。			
		4	12	実験結果から植物は晴れた日に酸素を出していることを説明することができる。			
	4	1	13	光を当てた葉ですでんぶんができていくかどうかを比較して確かめる実験方法が身につけている。			
		2(A)	14	でんぶんができていく葉、できていない葉をヨウ素液につけたときの結果が分かっている。			
		2(B)	15				
		3	16	葉に光を当てたときと当てなかったときの実験結果の違いについて考え、葉に光が当たるとでんぶんができることを説明することができる。			
B 物質とエネルギー	5	1	17	条件を統一して実験を行うことが身につけている。			
		2	18	線こうのけむりの動きと空気の動きを結びつけて、線こうのけむりがどのように動くかが分かっている。			
		3	19	線こうのけむりの動きと空気の動きを結びつけて、ろうそくの炎が燃え続けることを説明することができる。			
		4	20	日常生活で見られる事象をものが燃える仕組みを使って説明することができる。			
C 地球と宇宙	6	1	21	野外観察に出かける際の安全面についての留意点が身につけている。			
		2	22	切り通しの地層を比較して、地層の広がり方について考えることができる。			
		3	23	土地のつくりや変化の規則性をもとに、地層の広がり方を説明することができる。			
		4	24	火山灰の地層が、水のはたらき以外でできた地層であることが分かっている。			
		5	25	地層の特徴から火山のはたらきでできた地層について考えることができる。			
					/9	/7	/9

今後の学習に向けて ※自分ががんばりたいところに○を付けましょう。

科学的な思考	<ul style="list-style-type: none"> 課題について自分の考え(予想)をもち、観察や実験からわかることやはじめの考えがどのように深まったかを自分の言葉で書くことを大切にしましょう。また、観察や実験の結果がどうなるかという見通しももちながら追究できるとよいです。 「植物のからだのはたらき」などで学習した「条件に目を向けて計画的に追究すること」や「ものの燃えかたと空気」などで学習した「様々な事実をもとにして考えること」を大切にしましょう。
観察・実験の技能・表現	<ul style="list-style-type: none"> 気体検知管など、観察や実験に必要な器具や機器は、自分から進んで使ったり組み立てたりするようにしましょう。また、観察や実験を正しく安全に行うために特に注意する点やそのわけについて考えることも大切です。 教科書にあるノート例や表やグラフの例を参考にしながら、観察や実験の結果をわかりやすくまとめたり、表やグラフで表したりできるようにしましょう。
知識・理解	<ul style="list-style-type: none"> 観察や実験の結果や授業のまとめなどをただ覚えるのではなく、予想や考察などで自分の考えをノートに書いたり話し合いに積極的に参加したりして、「自分の考えをもつこと」を大切にしながら知識を身につけていきましょう。 「予想」「実験の計画」「考察」などで、それまでに学習したことがらをもとにして考えることを大切に、活用できる知識にしていきましょう。